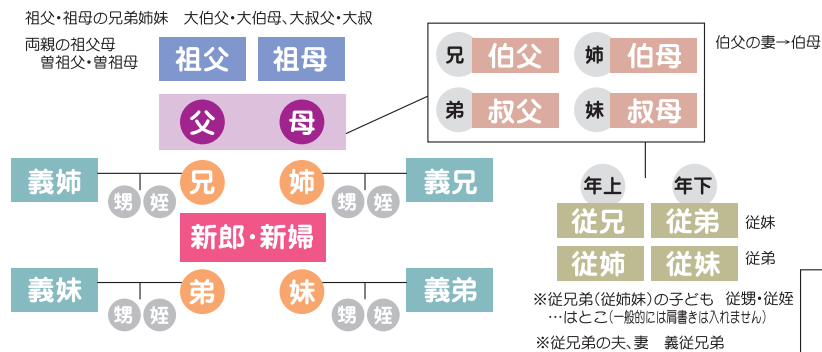


# 席次表肩書き記入例

<p>家族・親族関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父が双子の場合は、長男か次男かで伯父・叔父を区別します。</li> <li>・父母のおじ・おばは親戚。</li> <li>・父方の祖父母は、同居なら「様」をつけません。別居ならつけても良いです。</li> <li>・母方の祖父母は、同居・別居にかかわらず「様」をつけます。</li> <li>・新郎新婦の兄弟が結婚し姓が変わらない場合は「様」はつけません。</li> <li>・新郎新婦の姉妹が結婚し姓が変わる場合は「様」をつけます。</li> <li>・家族・親族の子供には「ちゃん」「くん」をつけます。</li> <li>・一般的に夫人は「同令夫人」ですが、本人の実姉の場合は新郎(新婦)姉。</li> <li>・一般的に夫人は「同令夫人」ですが、本人の義姉の場合は新郎(新婦)義姉。</li> <li>・義兄の父母の肩書きは、親戚。</li> <li>・おじ・おばの孫の肩書きは、同お孫様</li> <li>・夫人がいとこで、そのご主人の肩書きは、従兄(弟)。</li> <li>・親代わりの肩書きは、兄の場合は「兄」、その他の場合は本人の関係・親代わり</li> <li>・媒酌人が親戚の場合、特に肩書きは出しません。「ご媒酌人」のみとします。</li> <li>・親族で本家・分家は区別しません。希望により「本家」は可です。</li> <li>・親族の役職は除きます。</li> </ul>
<p>会社関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社名は、略さないで記入します</li> <li>・肩書きを多く持っている上司は、本人と関係が一番近いものまたは最上級の肩書き(2つくらいまで)</li> <li>・上司が退職し、現在地の管理職となっている場合は、現職名。</li> <li>・上司が退職し、現在他社に勤務している場合は、現社名・元職名いずれでも可。</li> <li>・上司が退職し、現在無職の場合は、元上司又は元職名。</li> <li>・本人が退職し、在職中の上司を招待する場合は、現職名。</li> <li>・会社の方で、本人より年齢がかなり上で管理職名を持っていない場合は、会社名(所属部まで)。</li> <li>・本人の部下が出席した場合は、会社名。</li> </ul>
<p>友人関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生時代の先輩は、新郎(新婦)先輩。</li> <li>・会社関係の先輩は、新郎(新婦)会社先輩。</li> <li>・学生時代の友人は、新郎(新婦)友人。</li> <li>・学生時代の友人は、新郎(新婦)同僚。</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・媒酌人のほかに、本当の縁を取っていただいた方がご出席の場合は、実際の関係又は新郎・新婦恩人。</li> <li>・両親の媒酌人を招待する場合は、父母媒酌人又は父母知人。</li> <li>・近所に住んでいて親戚でない方は、父母友人または知人。</li> <li>・父の会社の従業員を招待する場合は、役職のある方は会社名と役職名、無い方は会社名。</li> <li>・茶道・華道の先生を招待する場合は、〇〇流師範。</li> <li>・芸人・アーティストの場合は新郎新婦の関係による(例：友人・歌手)。</li> <li>・アルバイトをしていたときの上司は、現職名。</li> <li>・アルバイト仲間の先輩は、新郎(新婦)先輩。</li> <li>・司会者の肩書きは、司会者・実際の関係(例：司会者・新郎友人)</li> <li>・ご夫妻の席が前後に取れない時の夫人の肩書きは、〇〇〇〇様令夫人。</li> <li>・新郎(新婦)の恩師が現役の場合は、現職名。退職されている場合は新郎(新婦)恩師。</li> <li>・来賓のお子様が出席される場合は、年齢にかかわらず令息・令嬢。</li> </ul>



## 原稿の書き方

新郎〇×会社取締役	新婦友人
吉村拓也様	遠藤愛美様
新郎友人	新婦友人の子
緒方俊也様	遠藤愛美ちゃん
新郎いとこのご主人	新婦祖母
目黒治郎様	佐伯悦子様
新郎祖父	新婦姉
鈴木一平	佐伯 滯様

### 最近の席次表

・新郎〇×会社取締役→新郎ゴルフ上手な頼れる〇×会社取締役など、趣味や特徴を書いたりする席次表ももうけられます。

・ご両親席について→古いききたりにこだわらず、各事情により下座でない場合もあります。

普段のおつきあいや会話を重視したお席で、より楽しいパーティーになるよう、充分配慮したプランをお勧めします。

※新郎新婦は必ず記入してください。

記入しない場合は、どこまでが新郎側のお席で、どこまでが新婦側のお席なのかを明確にしてください。

※ご兄弟(結婚等)・祖父の同居により「様」をつけたりつけない場合がございます。

「様」をつけない場合赤丸で囲んで下さるとよろしいかと思われます。

※はっきりしない肩書きは、どういう間柄なのかを書いてください。